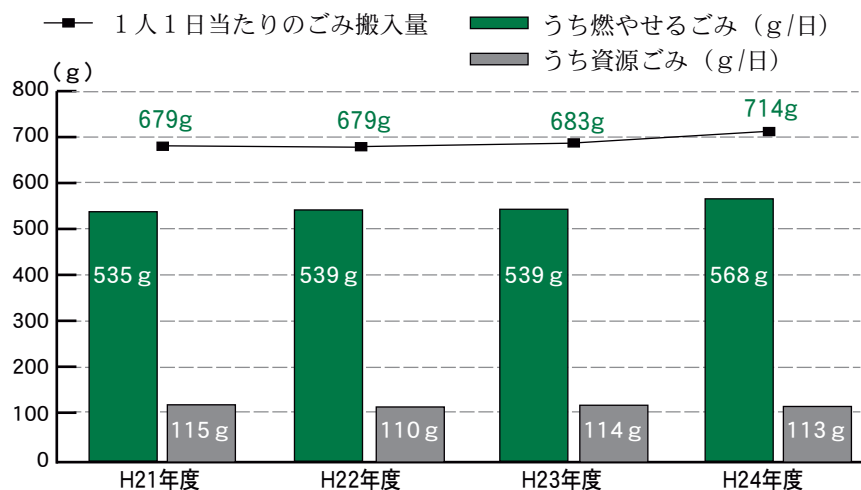


6月 は 環境月間 です

あなたは環境にやさしい行動を
実践していますか？

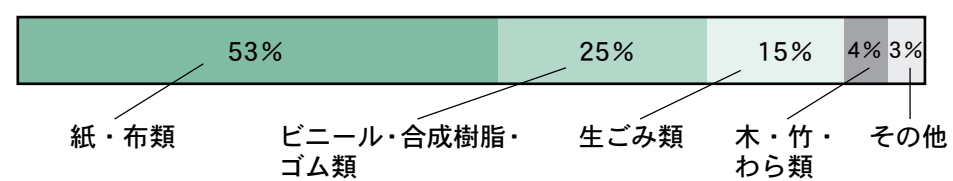
6月5日は環境の日です。これは、1972年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。これを受けて日本では1991年から6月を「環境月間」と定めて、全国各地で環境に関する行事や啓発活動を行っています。
自然豊かな北秋田市と美しい地球を子孫に引き継いでいけるよう、一人一人が環境問題に目を向け、みんなで環境に優しい行動を実践していきましょう。

クリーンリサイクルセンターへの受入実績（1人1日当たり）



※ 1人1日当たりのごみ搬入量＝家庭ごみ収集量÷人口÷365日
 ※参考※ 1人1日当たりのごみ排出量 (g/人日) 【平成23年度実績】
 全国平均 975 (g/人日) 秋田県平均 976 (g/人日)

平成24年度 燃やせるごみの中身の割合



みんなでも更なるごみの減量化を目指しましょう
 ごみの減量化が叫ばれている中、全国的に見ても、一人一日当たりのごみ排出量は減少傾向にあり、北秋田市でも減少の傾向がみられます。ところが家庭ごみを種別毎に見てみると、「燃やせるごみ」が増加し、「資源ごみ」が減少しています。「燃やせるごみ」は焼却後に残った灰を埋立しますが、埋立する最終処分場の残余容量は年々減少しているため、焼却するごみの量を減らすことが必要です。
 今後ごみの減量と分別にご協力をお願いします。

使用済小型家電の回収にご協力ください

電気や電池で動く小型家電製品には、レアメタルなどの産業に必要な金属がたくさん含まれています。北秋田市では県と連携し、レアメタルのリサイクルのため、使用済小型家電（Ⅱこでん）の回収試験を実施しています。次の施設に回収BOXを設置していますので、リサイクルにご協力ください。

■回収する使用済小型家電リスト

- ①サイズ 15×25cm以下
- ②種類 携帯電話、デジタルカメラ、CDプレーヤー、リモコン、携帯ゲーム機、テレビゲーム機、電源ケーブルなど
- 回収BOX設置場所

北秋田地域振興局／いとお鷹
 菓南店／いとお鷹菓ショップ
 ングセンター／北秋田市役所
 本庁舎・各総合窓口センター
 ／ケーズデンキ鷹巣店／ザ・
 ビックたかのす店



節電アクションにぜひご参加ください

2011年の東日本大震災以降、多くのご家庭や事務所が節電が実施されています。エネルギー使用の無駄を見直して、無理なく「持続可能な節電」を続けましょう。

電気製品を一切使わないという節電は、熱中症など健康への悪影響を及ぼす可能性があります。こまめに家電のスイッチを切る、冷蔵庫の扉の開閉時間や詰め込む量を考える、エアコンの設定・風向きを調整するなど、無理のない節電でも、電力の安定供給や二酸化炭素削減、ひいては地球温暖化防止に貢献します。

節電は皆さんの心がけと、ほんの少しの工夫からはじまりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

ごみを減量するための『3R』

ごみを減らすための3つの方法、リデュース (Reduce)、リユース (Reuse)、リサイクル (Recycle) の頭文字をとって『3R』といいます。これら3Rの中で身近で簡単に出来るものから挑戦してみましょう。

リデュース (Reduce)

- 「ごみ」にしない、減らす
- ・使い捨てのものは買わない、使わない
 - ・買い物にはマイバックを持っていく
 - ・余計な包装は断る、買いたくない
 - ・長く使えるものを選ぶ

リユース (Reuse)

- 「ごみ」にしないで、何度も使う
- ・詰め替えて繰り返し使えるものを使う
 - ・使いたい人に譲る、中古品の活用
 - ・壊れてもできるだけ直して使う
 - ・ビン等は資源物へ分別する

リサイクル (Recycle)

- 「ごみ」を生かす、再資源化する
- ・ごみと資源物を分別して排出する
 - ・売っていたお店の回収ボックスへ返す
 - ・生ごみはたい肥として利用する
 - ・リサイクル製品を購入する

たけのこ採り、行き先告げて、無理せずに

たけのこ採りのシーズンとなりました。県内では昨年、春の山菜採りで57件の遭難事故が発生しており、4人の方が亡くなっています。遭難すると家族へ心配をかけるだけでなく、捜索に多くの人員を要するなど、多大な手間と費用がかかることになります。(捜索は原則有料です)

【遭難しないための心得】

- ◆入山する場所や駐車場所、帰宅予定時刻を家族へ知らせる
- ◆単独での入山や午後からの入山は避ける
- ◆食べ物、雨具、着替え、時計、ライター、光る物、発煙筒などをもち目立つ服装で入山する
- ◆クマ等の対策として、ラジオ、鈴などで音を鳴らしながら行動する
- ◆迷ったときは歩き回らず、体力の消耗を避けるため、目標物周辺（大木の下や岩陰）で救助を待つ
- ◆迷ったときの通報手段として携帯電話を持つ



☎ 生活課地域推進係 ☎ 62-6628